〔昭和十年七月五日　磐城新聞　第四千三百六十六號　〔金曜日〕　〔一〕

〔内務省許可　第三種郵便物認可〕

夕刊

七月四日發行

素足の告別

小山田　滋

○星暗き夜空の下に默々と死躰引渡しの事務すゝみゆく

○いきせきてかけつけ來たる此の人は田植姿の泥の足なり

○柩ゆく道の空木を舞ひいでゝ一つの蝶の羽黑かりし

○貴顏の花なま〳〵と踏みつけて素足の男告別をする

○齋場は靜且清く掃かれあり日は寂として鉦なりいづる　（社葬）

御下賜金傳達

○かたじけなき大御心にむせぶとき澁み入りて白し水蓮の花

○扶助料の受取人のまとまらぬ梅雨の曇うの昔すぎの空

○馬鈴薯のうすむらさきの花ひらく瀬戸の島より吾に來し夏

ゆかたの賦

坂上宙二

古川柳によくぞ男に生れけりとは言ふものゝ、暑い夏の盛りに裸になつて涼うちわをつかふだけが冥利で夏の日盛りに、黒の麻のもはない。何も、裸になるだゞみにきりゝと帶をしめたといろに染るといふのは、女の姿は、その一つの透きさつぱりとすが〳〵しいもなく身仕まひしを正したの青の色合ひを好むのによ氣高さに暑さを忘れしめるるばかりではない。色をさまざま取混せて色彩ることをであらうと思ふ

×

藍一色のゆかたは、卽ちかういふ風情の一つなのでである。しかも、ゆかたをたいふ意味で、謂はゞ人間のゞ藍ひけが涼しいに限つたことでなく、見る目、聞くるのである

×

しかし、人間の文化のかい中にも清涼をおぼねて、夏そのもの、風情が禁しめるのしないのは、人工の暑を己れの身につけてゐる人々にしてはじめて出來る仕苦しさを避けてゐるのであ

尤も、灼けつくやうな夏の日盛りに、黒の麻のもゝと帶をしめたゞみにきりゝと女の姿は、その一つの透きもなく身仕まひしを正したお嬢さんの死體を拜見させていただきませうか』

『それではひとつ、峰山のお嬢さんの死體を拜見させていただきませうか』

『承知しましたちよつとお待ち下さい』

かう言つて、峡山は煙草を會話を交すうちに、峡山はくゆらしたまま、眼をつぶつて沈思にふけりながら、なか〳〵立ちあがらうとしなかつたが、やうやく意を決したらしい顏つきで、しづかに片隅に長方形によこたへてある箱のそばへ立つ箱はテーブルの上に載せたあたりは、氣味惡い程靜まりかへつて、水道の水のしたゝる音が、タ、、、と靜かな音を、地底のかすかなひゞきのやうにかよはせ

午後の太陽の光は、針が落ちてもハツキリときらめいて見えるほど、あかるく室内になが〳〵れて、富枝子の死体を、灰白色の蠟人形のやうに浮出してゐた

喰ひ入るやうに見入つた峡山はなほも、首を突つ込むやうにして富枝子の顏を

雀の卵

歌人新妻久滿夫氏この向暑の折柄、女の子と一緒にバスケットボールの先生として毎日汗みどろの誠にたいたはしき姿であるが日燒けで眞黒なお顏のどこに歌が潜んでゐるか判らない。白い齒をくんだして『短歌會は四倉の濱でやりますよ』と言はれてゐゝやつぱり歌人だつたワイ

ワクの日〳〵

○

いつの間にか、街頭はすつかり夏の裝飾をすましてゐる。このごろより夏祭りがはじまる

小說　誰が殺したか

今野賢三作

(61)　龍造寺膳齋

第二の殺人　(三十一)

事で、文化に憧れ、文化を追うてゐる間は却々そうはゆかないのである。我々の『みやび』といふのは、文化お身につけてゐて決して文化を憧れ追はず、さればこそ却つてその文化を拔けでゝ自然にかへるところに現はれるもので、白木造りの建て物の美しさなども、かういふところにあるのである。ゆかたの、藍ひといろもかくの如き『みやび』の一つに外ならない

×

日本人は、昔からかういふ『みやび』の心得を敎へられずしてそなへてゐて、文化を憧れ追ふ者を田舍者として卑しめた。ところが近ごろは、ゆかたに變り染めとか、二色染めとかといふもので出來て、藍の外に

斷層　山氏の小論を繞つて

○山檜之介の田部君子小人物論をしてゐるに對し、論に對する滿洲浪人の駁撃一々『潮音』の貝殼の中から、近ごろどうかと思ふ一つである。實は滿洲氏が斷んばつて、眼玉をむいてゐたへてゐる箱のそばへ立つ然力んでゐる樣子なので更る滿洲氏のつぶやきは可なていつた

道德的に克服してゐるのでめて山氏の小論を再讀してみたが、これはどう考へても滿洲氏の神經が過敏過ぎ遣では隨分苦しんできてゐろしてあつた、峡山はそれに鍵をあてゝから星野をふりかへつた

『どうぞこちらへ』

箱の蓋がひらかれると、星野はまづ眼をみはり、峡

喰ひ入るやうに見入つた

峡山はなほも、首を突つ込むやうにして富枝子の顏を見つめた

『原因が、發見されるお見込みがありますか？』

『……』

『どうでせう、多少でも發見の手掛りを得られましたかな？』

『……』

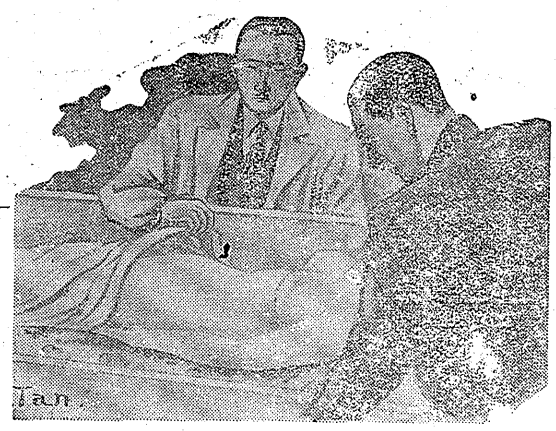
ごうしたものか、こんどは峡山の方がむしろ化石でもしたやうに動かなくなつて、星野の言葉が耳にはいらないものゝやうに見えた

『峡山さん！』

星野は、耳もとでいくらか高い聲で呼んだ

『ハアなんですか？』

峡山は、はじめてびつくりしたやうな顏をあげた。その顏はひどきわ蒼ざめて涙ぐんでゐる眼を星野は見いふものが、世界中で今まといふのであらう……？



諸判定應需
東京市本郷區湯島四丁目五番地
高島易斷總本部　神誠館

五　日
（小名濱測候所調査）

日出	四、二六	月出前	八、二三
日沒	六、五六	月沒後	九、二六
滿潮前	五、三五	干潮前	〇、三五
後	七、二五	後	〇、三五

舊暦　六月　新暦　七月
壬午　佛滅　建　宿
七　月　五　日

▲一白　發展は遲々たりとも倦まず實直に進むが吉▲二黑　運氣閉塞して諸事有望なる日開店婚姻等吉▲三碧　運氣强き樣に見えても中途にしてくじけ易し▲四綠　來れる幸運を取逃さぬ樣油斷なく勵むべし▲五黃　苦を通り拔けて追々吉に向ふ日なり▲六白　不注意より過誤を生じ來る事あり前途凶▲七赤　空想に走らず堅實にしり〳〵進むが最も吉▲八白　諸事順調の發達を遂げ基礎益々鞏固となる▲九紫　實直にして人に引立てられ希望進々に成る

◎最も理想的な
相互扶助機關◎
◇共存共榮自力更生の大策◇
中小商工業者の一大福音
石城中小商工互融會生る
融資御希望の方へは
○十錢の日掛をなし三十日以上の掛金をすれば九十圓の御用立を致します
○僅か十錢の日積でも滿額拂戻の時には五分以上の割戻分配を致します。
一、社會公共事業及慈善事業への奉仕
二、總談會並精神修養講和會
三、會員の吉凶慶弔
四、人事百般の相談
五、法律無料相談
六、診療救恤の補償
七、納稅の代納事務取扱
八、勤儉蓄積の奬勵
九、小資本の融通
一〇、會員の特典
一一、會報發行
◎皆さん御利用を願ひます、
相互扶助機關
石城中小商工互融會
福島縣中町搦槌小路一番地

本會の事業

◎開店
御家庭御台所の御手傳へ
▲一寸御出下されば簡易に御惣菜物何でも安く揃へます。
◎どうぞ一度御用命下さい
◎精々勉强致します
◎萬漬物類
◎萬つくだに
◎食料品各種
二十三夜毎に御披露サービス券差上ます
平町三丁目魚清向へ
合資會社
上寶來屋商店

專門耳鼻咽喉科
高柳耳鼻咽喉科醫院
平町驛前　（電三三六）
醫學博士　高柳博明
（入院應需　自炊ノ便アリ）

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋
和洋銅物
㊄釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番　九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番

新車御披露！
時代ノ尖端皆樣ノ昭和タクシ
二又々新車三五年ノ超モダン車
拔群ノダツチブラザース
ガ入リマシタ。
安全、確實、迅速ハ他ノ追從ヲ許シマセン、匆匆シカツタ御花見モ過ギ去リイヨ〳〵遠出行樂ノ季節トナリマシタ、是非昭和ノ新車デオ出カケ下サイ、如何樣ノ御相談ニモ應ジマス。
團体ニハ地方唯一ノ大型遊覽車御利用願ヒマス。
驛前
昭和タクシ
電話　三四三・三四〇番

精神病科
腦脊髓病科
神經病科
郡山驛より約三十丁
安積中學より約五丁
郡山市外大槻村針生
郡山腦病院
電話九二五番
院長
醫學士　金森五郎
入院隨時

三村の自轉車
▲輪界で唯一つ▼
流線型　廻轉部
純防水式
クロームメツキ仕上
マグネツト號
自轉車
一、流線型卅五年式
一、眞中總クローム厚板赤一本筋入ケース
一、ハンドル
一、船來引板銅管最高クロームメツキ
（二ケ年間責任付）
御値段が安くて他車の三倍の耐久力があります。
御希望の方は御申越下さい。
御伺ひ申します。
代理店
矢野自轉車店
平町北目一二
特約店　大原自轉車店
平町六丁目
カタログ進呈

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架工科
齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科
一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野憲次
日本齒科醫學士　西川誠
平町田町（松月堂向ヒ）電話五〇九番

舊城跡の往古研究は
豫想以上の大難事業
東京文理大三野助手の實地踏査で
探討の謎は深まる

磐女教諭酒井英吉氏長男磐中五年生英世君は昨年二月末磐女校前杉平臺地から土器木灰等を發見、塩塚層を被覆する洪積層から

現在丘陵の形狀をなしてゐる城山が往古四邊と異らぬ平地で先住民族が住み後現今夏井川と變形した所の一河川がその上部を流れ更に現在の地形を形造つたではないか

といふ興味ある研究資料を斯界に投じたがこれも言はゞ出土物と地質とより想像したにすぎずその後酒井君、山口磐女教諭並に地形學の權威で阿武隈丘陵の地形地質に關し最高の濫與を有する東京文理科大學地理學教室助手三野與吉氏が夫々研究中であつたが、三野氏は昨三日學生一名を帶同來平、城山特に杉平臺地を被覆する洪積層を實地踏査したが別に斷案を下す上に於ての資料を捕捉し得なかつたのみか、右洪積層が特異なものである所から一層解決の程遠い事が判り引續き三者提携して研究に心血を傾くる事になつたと

飛躍的の改良に
石城駒名聲昂る
最終市の前人氣旺ん

本郡の産馬成績は國有種並に縣有種の優良牝馬を借り受けて盛んに優秀馬の産出に努めてゐる關係から逐年向上を辿り過般行はれた中寺、上遠野、黒田各市場に於ける二才駒驅市に於ても最高五百圓の高値を示し天晴れ『石城駒』の好評を博しこれが平均値も昨年同期驅下で二十二ケ町村に決定の六十二圓九十三錢より六十八圓八十八錢に上つて居るので今四日から三日間開かれる川前村桶賀並に郡下最終の九日行ふ上小川兩市場の駒驅も少からず前人氣を煽り關東方面の遠隔地からも買手が入り込み賑ひを豫想されてゐると

委員會を翌六日開く筈で本會議は大体八日開く豫定で

夜毎賑ふ
夏祭り
漸く季節に入る

夏の夜空に炸裂する花火の快さ、田植の終えた舊六月は各町村の夏祭りで賑ふ平町はさきの材木町大杉稻荷と今四日宵から明五日にかけて執行される鍛冶町水神天宮（餘興レコードコンサート其他）に先鞭を附け例年近在から多數の參詣者を

小名川竣工
引續き魚市場埋立

小名濱築港と共に同町關發の基をなす運河計劃の前提事業である小名川改修第一期工事は去る五月十九日着工以來順調に進捗、來る八日頃竣功する事になつたが同工事完了と共に築港魚市場跡の埋立工事に着手する筈である

檢擧減送局は增
惡の蠢動依然たる
平署去月中の犯罪件數

平署に於ける去月中の檢擧件數は二百九十件で昨年同期より減少して居るが送致の百二件はかへつて增加を示し、檢擧人員百二十三名被害高合計四千五百九十八圓二十九錢中最多は依然窃盜の百七十二件（被害高二千六百二圓六十一錢）その主なるものは橫領三十件傷害八件で、管內一齊に行つたダニ狩りにより恐喝四件詐欺の三十件が例月より多かつたと

各區對抗庭球大會

山崎氏頌德　既報
碑場所決定　前平町農會長山崎與三郎氏の頌德碑は工費四百圓で鎌田町松崎長太郎氏の手により着工する

高さ九尺、巾一尺五寸、台石五尺

で場所は縣社子鍬倉境內に決定、來る十一月三日の明治節をトし除幕式を擧行する豫定

炎天下に心頭を滅し
眞夏涼しい運動競技
炭礦其他七月中行事豫定

灼熱の眞夏。日光の直射誇張された『動』のリヅムを受けて炎天下に跳躍する若人の颯爽たる勇姿は三伏の暑熱を征服する流線型スポーツの蒙華版である。地方景氣開拓のパイオニアたる炭鑛青年の間には今七月中の行事として次の如き豫定が揭げられてある。人は皆茄だる樣な午さがりを蟬時雨の氾濫に午睡の夢を辿つた處を折から水泳中の同町田町第一小學校四年生佐藤善一(一〇)君が逸早く發見、これを救助したので平署で此の勇敢な行爲の表彰方を近く縣に上申する筈

勇敢な善一少年
水泳中溺兒を救ひ上ぐ
其筋で表彰か

平町仲間町五〇會社員伊知郎さんは某店先から子供用自轉車を失敬して同署の厄介になつた上達野村字上向倉六熊谷亥之松三男英二(二三)假名で勞働者風で心臟痲痺で頓死したものらしい

路上に死体
行倒れの勞働者か

玉川村で假埋葬

一昨二日午後五時頃玉川村大字南高岡地內田圃側に老爺の死体あるを通行人が發見、平署で檢視の結果身許一切不明で同村役場で假埋葬に附したが印袢纏から見

繼母に虐まれ
再た家出
其筋の保護を受く

今四日早朝縣社子鍬倉神社々務所を訪れた十二、三才位のみすぼらしい少年が今曉二時頃平町一丁目菊地自動車業方運轉手鈴木五郎『家に歸る金を惠んで下さい』と哀訴する態が意味あり(二)君が新舞子邊の凉しいげなので山部神官が平署處で甘夢を貪らんと田町藝妓三名を同伴するほど醉ひ妓三名を乘せハイヤーを飛ばしてまつしぐら

戀のドライヴ儘ならぬ
運公大失敗の卷

戀のドライヴまゝならぬ——(四二)が五月十四日夜會飲中の相手鈴木一郎、同文彌と口論の末鼻や顎に噛り付いた事件は平區よりの略式罰金二十圓が不服で正式裁判を申立て今四日午前十時より平區で香西判事、清田檢事係り公判開廷、原命令通り罰金三十圓を言渡され引

戶數割審議
八日頃本會議豫定

平町今年度特別戶數割賦課額審議委員會は一昨二日から行つたが昨日の地下探掘座談會等の關係から延期、今四日で大体終了明五日は別項の如き協議會から特別

上遠野村の
鄕倉基本米
近く交付に決定

本町二丁目常盤銀行角から日より着工する事に決定、驛前に至る延長三百二米幅員九米の縣道舖裝工事は工費八千三百餘圓で既報の如く平土木監督所で設計を進め目郵便局前より分の一採掘)

二、單に作業坑夫等の人命救助を目的とする排氣、通風口の設置

三、今後二年間之の儘で採掘願を試掘願に變更

の三案を提示したので町では否認後の放火公判、双葉

東西二組に別れ
全町民覇を爭ふ
廿一日の体育大會決定

平町青年團の第七回町民体育大會は來る二十一日(日)午前八時より第三小學校々庭で開催に決定したが、今く出場資格は學生々徒を除く一ケ月前より町內に居住し

監督官廳側から
安協の三案提示
明日町で去就協議

小學校並に公會堂の建設其他市街豫定地たる故を以て不許可と斷定する事は不可

磐炭新鑛區
試掘三百萬坪許可

磐城炭鑛會社出願に係る江名町、小名濱町、玉川村に跨る七十二萬二千百坪、植田町、鹿島村、江名同上も同時に許可となつたが愈々來る十三日植田殿

吉田眼科病院
平町紺屋町　電話六八番
醫學士　吉田久雄

夏の榮養は鷄肉と卵に
鳥菊號
鷄肉卵商　高野鳥肉店
平町南町釜屋裏
電話二八六

夜間診療
內科　腸胃病科　專門
性病　花柳病科　性病科　皮膚科
（見習看護婦募集）
松村胃腸性病科醫院
（平町南町電一〇七番）

男女用夏服豊富取揃
洋服は高島屋
注文並に既製品
高島屋洋服店
平町二丁目電話三八六番